

千葉県立博物館の事業に係る意見交換会 自己評価票

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値
I	収集資料の整理・保存有効活用・調査研究	収集資料	1	博物館資料の受入等	30年度実績	2589件	4	A	
					資料総点数	2579件			
			2	資料の情報化・公開実績	30年度実績	1959点	4		
					前年度実績	1612点			
			3	資料の保守・管理の実施	30年度実績	52点	4		
					前年度実績	50点			
		収集資料の有効活用	4	館外貸出(外部機関等展示等)	30年度実績	1件	4		
					要望のあった件数	1件			
			5	館内利用(学術調査等)	30年度実績	10件	4		
					前年度実績	10件			
			6	著作物資料への利用(出版物掲載等)	30年度実績	18件	4		
					要望のあった件数	18件			
		調査研究	7	調査事業件数	件数	30年度実績	11件	4	
					館の計画	11件			
			8	共同調査事業件数	件数	30年度実績	0件	4	
					要望のあった件数	0件			
			9	研究成果の公開状況	論文研究報告	30年度実績	6件	4	
					館の計画	6件			
大項目 I の総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> 企画展の成果を常設展示に活用し、展示を充実させる。 利用者の視点にたつてデータベースを整備・充実させる。 								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値				
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	30年度実績	165,900人	3	B	
						前年度実績	173,163人			
			2	企画展(事業名) (宇宙の味)	入館者数	30年度実績	10,460人	3		
						前年度実績	12,872人			
		3	企画展(事業名) (プラネタリウム)	入館者数	30年度実績	16,860人	3			
					前年度実績	18,658人				
		4	ドームギャラリー展(事業名) (エジソン・アフター・フォーティ)	入館者数	30年度実績	13,641人	4			
					前年度実績	9,977人				
		展示の充実	5	常設展示	更新回数	30年度実績	5回	4		
						館設定29年度の目標	5回			
6	企画展(事業名) (宇宙の味)					実施回数	30年度実績		1回	4
		前年度実績	1回							
7	プラネタリウム	実施回数	30年度実績	1回	4					
			館設定29年度の目標	1回						
総合的な満足度	8	博物館	アンケート満足度 「とっても良かった」 +「良かった」の割合	30年度実績		4	A	満足度に係るアンケートは未実施		
				9	企画展(事業名) (宇宙の味)				30年度実績	96%
				10	プラネタリウム				30年度実績	81%
大項目IIの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	・当館の来館者層は小学生以下の子ども同伴の家族が多いことから、企画展においても家族で観覧・参加できる展示・プログラムを開発・実施し、その結果として高い満足度を得ることができた。 ・産業・科学系の博物館として、いろいろな仕事の具体例を提示し、その仕事に就くためにはどのような進路があるのかを紹介するなど、キャリア教育(職育)を今後充実させていく。									
III	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	30年度実績	86%	3	B	
						前年度実績	100%			
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	30年度実績	0件	4		
						前年度実績	0件			
大項目IIIの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント										
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	30年度実績	728回	4	A	
						館設定30年度の目標	610回			
			2	HPでの利用状況	アクセス数	30年度実績	213,829件	4		
		前年度実績				191,629件				
		3	報道機関への情報発信	取材報告件数	30年度実績	25件	4			
					前年度実績	25件				
大項目IVの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	・HPのアップ数を増やし、情報提供の充実に努めた。 ・引き続き情報提供に努めていく。									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	30年度実績	129校	3	30年度: 幼児2,218人を含む。 29年度: 幼児2,474人を含む。 30年度: 幼児14,919人を含む。 29年度: 幼児14,056人を含む。
					前年度実績	159校			
			2	入館者数	30年度実績	17316人	3		
					前年度実績	20076人			
			3	生徒・児童	入館者数	30年度実績	47686人	4	
		前年度実績				43938人			
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	30年度実績	13校	3		
					前年度実績	16校			
		5	利用者数	30年度実績	536人	2			
				前年度実績	837人				
地域関係団体との連携	6	団体数	30年度実績	29団体	4				
			前年度実績	24団体					
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	30年度実績	54回	4			
				前年度実績	54回				
	8	利用者数	30年度実績	70462人	4				
			前年度実績	34457人					
9	友の会活動	利用人数	30年度実績	114人	3				
			前年度実績	135人					
10	ボランティア活動	活動延人数	30年度実績	599人	4				
			前年度実績	381人					
大項目Vの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨期を中心に天候に恵まれ、雨天時のみ利用の学校団体が減少したことから、天候に関わらず利用対象として選択されるよう、学校団体のニーズに合わせた受入れ態勢を整備し、その広報に努める。 ・出張講座は、公民館等において利用数・リピート率は伸びたが、学校利用が減少したので、メニューを再検討し、学校利用におけるリピート率を高めるよう努める。 ・地域連携事業における新規事業に伴って利用者数が増加したことから、引き続き連携事業の充実に努める。 								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値					
VI	教育・普及活動	来館状況	1	講演会	参加者数	30年度実績	105人	3	A		
						前年度実績	110人				
			2	講座	夢チャレンジ体験スクール	参加者数	30年度実績	360人		4	
							前年度実績	194人			
			3	クリスマス実験講座	参加者数	30年度実績	136人	4			
						前年度実績	59人				
			4	体験教室	光るスライムをつくろう	参加者数	30年度実績	720人		4	
							前年度実績	202人			
		5	体験教室	化石のレプリカをつくろう	参加者数	30年度実績	846人	3	B		
						前年度実績	852人				
		6	体験教室	スノードームをつくろう	参加者数	30年度実績	142人	3			
						前年度実績	151人				
		7	たんけん科学館	参加者数	30年度実績	1694人	4	A			
					前年度実績	1428人					
		8	展示解説ツアー	参加者数	30年度実績	1804人	4				
					前年度実績	958人					
		総合的な満足度	講座	展示運営協力会講演会	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	30年度実績	94%	4	A	アンケート未実施	
30年度実績											
30年度実績	100%										
体験教室	ふっせんスライムをつくろう		満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	30年度実績				アンケート未実施			
				30年度実績							
				30年度実績							
				30年度実績							
たんけん科学館	展示解説ツアー		満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	30年度実績				アンケート未実施			
		30年度実績									
利用状況	相談件数(来館、メール、電話等)	利用件数	30年度実績	623件	4	A					
			前年度実績	594件							
大項目VIの総合評価(A~D)							A				
博物館コメント	・体験教室は昨年度と同様、定員の上限を受け入れているが、実施方法の改善及び新たなプログラムの開発に努める。										

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考			
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値		
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	30年度実績	15人	4	A			
					前年度実績	6人					
			2	教員等の研修	30年度実績	87人	3				
					前年度実績	95人					
			3	職場体験	30年度実績	46人	4				
					前年度実績	26人					
			4	インターンシップ	30年度実績	3人	4				
					前年度実績	3人					
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	30年度実績	0回		4		
					館の計画	0回					
			6	防災訓練実施等	実施回数	30年度実績	1回				
					館の計画	1回					
大項目Ⅶの総合評価(A~D)						A					
博物館コメント	・教員等研修について、プログラミング教育など本館の特色を活かした研修項目等の内容の充実を図る。										
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	30年度実績	112団体	4	A			
					前年度実績	74団体					
					2				30年度実績	4569人	4
									前年度実績	3274人	
			3	外国人来館入込	30年度実績	5団体	4				
					前年度実績	5団体					
					4				30年度実績	248人	4
									前年度実績	215人	
		大項目Ⅷの総合評価(A~D)							A		
		博物館コメント	・当館における外国人来館者は、主に在日外国人である。 ・広報・展示・館内案内における多言語対応について検討する。								
		総合評価(A~D) [各達成度の平均]							A		
		総合評価と次年度への対策	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き展示資料、収蔵資料を適切に維持管理し、特に人気のある体験装置の保守点検を適切に行うことで、入館者の満足度を高める。 小規模ではあるが常設展示の充実に努めており、その内容の情報発信を行っていく。 学校団体の利用において天候に左右される面があるため、出張講座・団体工作教室のプログラムなど、当館の魅力に係る情報発信を強化することによって安定的な学校等利用の増加を図る。 地域団体・学校団体等の活動成果発表の場を含め、当館の特徴を活かした連携事業の拡充に努める。 								